

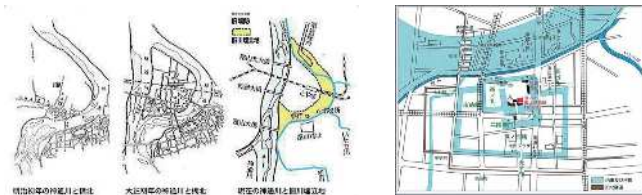
富山市県庁周辺の地形と歴史

1. 富山市にぎわい分布図



富山県庁は富山駅と総曲輪商店街の間に位置し、交通量の多いメイン通り『城址大通り』と路面電車が走行する『すずかけ通り』に挟まれています。近くには富山城跡が残る『富山城址公園』、東西を『松川』が流れています。

2. 神通川との関係

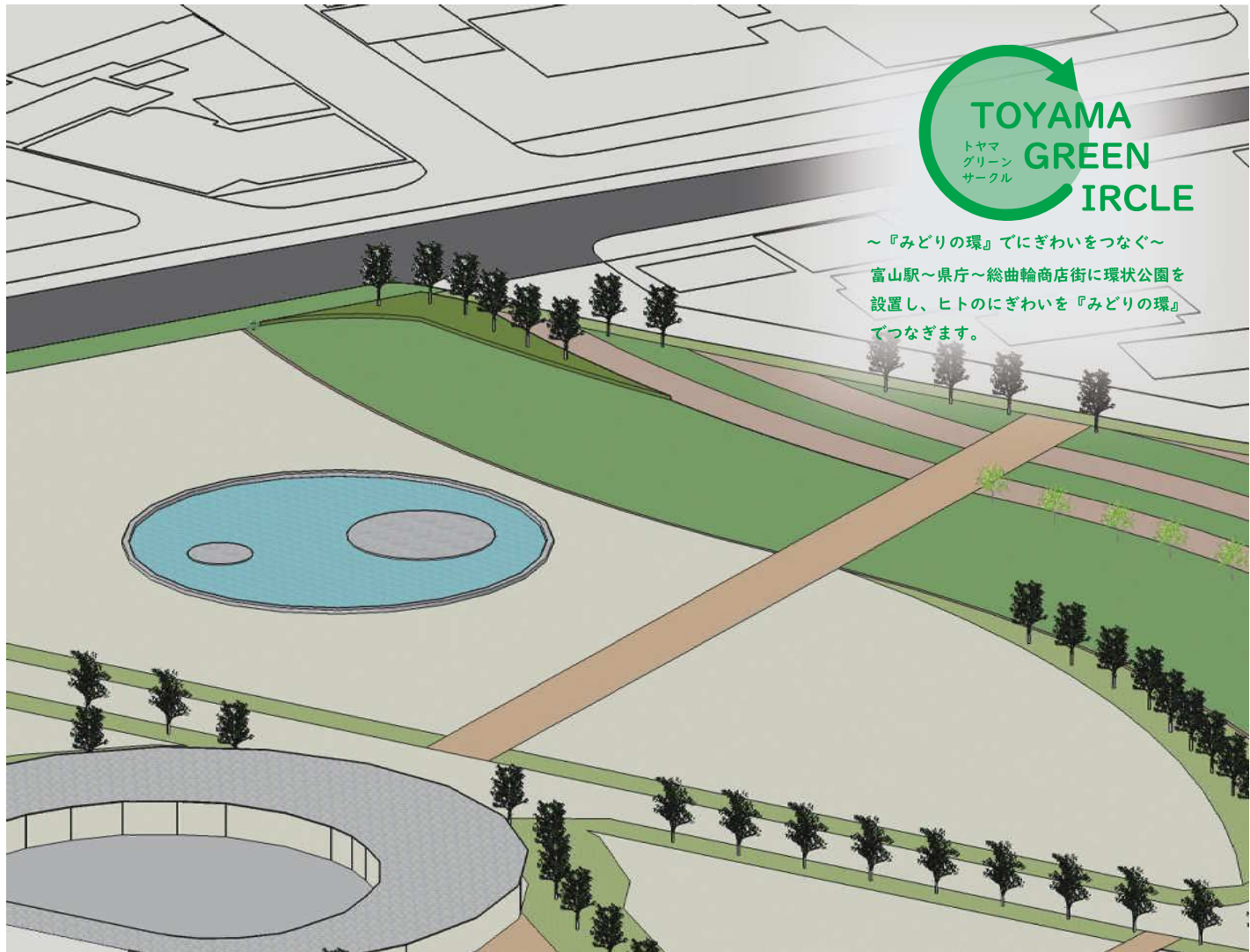


・県庁と馳越線（はせこしせん）工事

明治以前の神通川は、富山市中心部で大きく蛇行して流れていました。この箇所では、洪水が多く発生し、人々を悩ませていました。そこで富山県はこの蛇行している区間の西側にまっすぐな水路を建設し、川の流れを直線化する『馳越線（はせこしせん）工事』に着手しました。現在の県庁は工事で埋め立てられた旧神通川の上に位置します。

・富山城と神通川

富山城は神通川の南東に築城され、天然の外堀として活用されていました。お城の周りには城下町も建設され、神通川は生活の中心にありました。このように川を活かした町並みや人々の暮らしの風景は富山市の特徴であり、そこに積み重ねられてきた水と人々との結びつきがあると考えます。



3. 県庁前公園（計画地）の現状課題

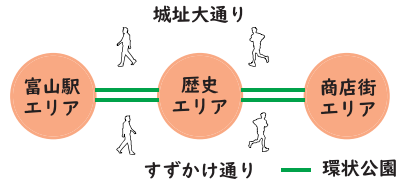


- ・閉鎖的、視認性がない、暗い
公園の周りが木で生い茂り、外から中のように見えない
- ・富山駅と商店街を分断している
駅から商店街まで行くには建物を避けて通らなければいけない
- ・休日の来訪目的がない
県庁、市役所が休みのため、開放している施設が少ない
- ・まちづくりプレイヤーが乏しい
イベントや参加型の行事が少ない、開催できる空間づくりがされていない
- ・水辺や公園、歴史資源が生かされていない
県庁の空き部屋や空き地が有効活用されていない、一般の人に開かれていない

公園デザインの考え方 / コンセプト

1. みどりの環状公園で動線をつくり、各エリアのヒトの流れをつなぐ

- ・ 駅～県庁～商店街をみどりの環状公園を設置します。
- ・ メイン通りの『城址大通り』、サブ通りの『すずかけ通り』を通る周遊ルートにし、富山市の街をみどりでつなぎます。



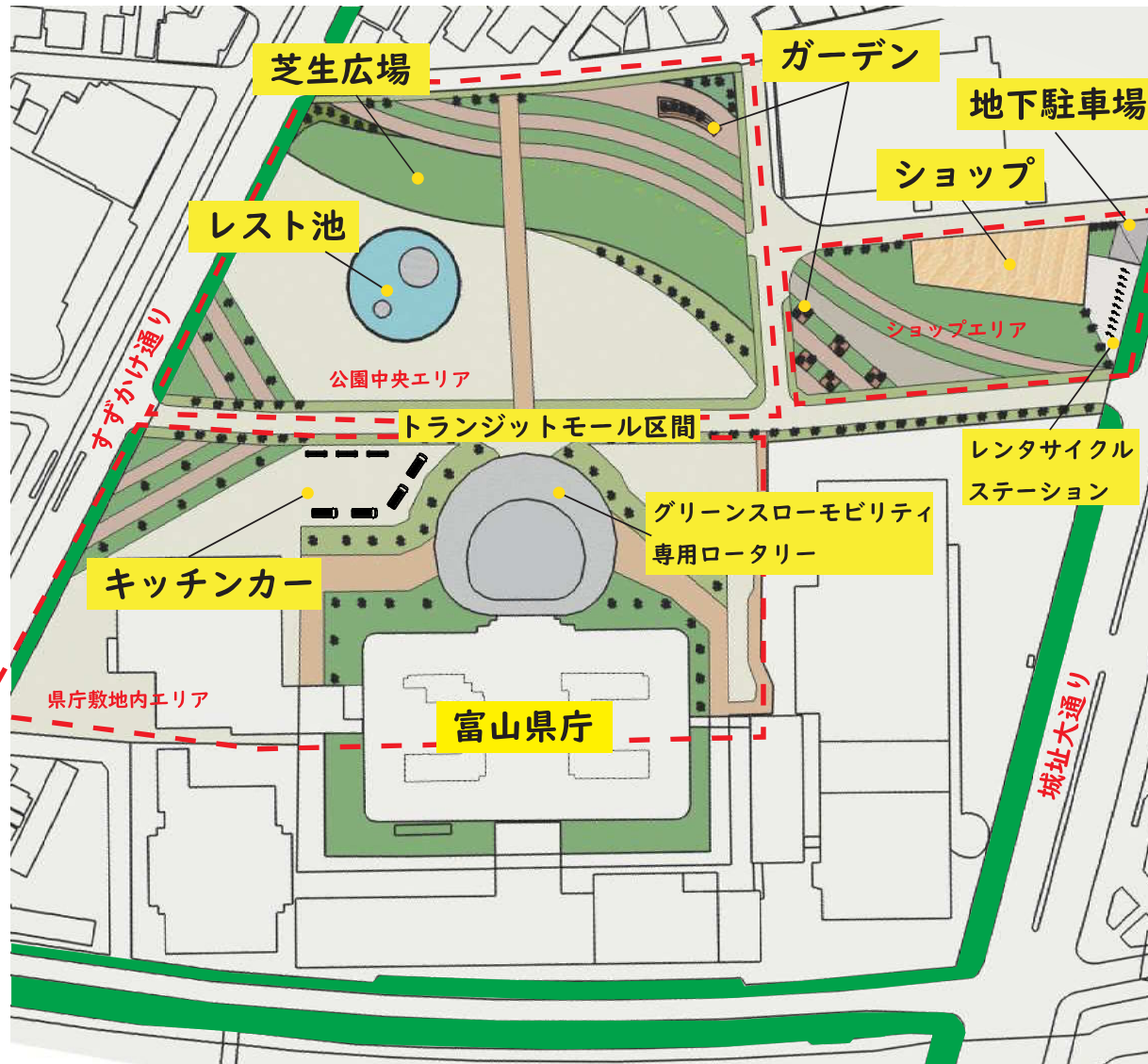
2. 周遊ルートの核となる『歴史エリア』の多様な居場所づくり

- ・ 周遊ルートの中間地点に位置する県庁前公園、富山城址公園を『歴史エリア』と名付け、にぎわいの『核』を形成します。
- ・ 周遊の休憩スペースや交流施設を充実させ来訪率の上昇を目指します。

周遊ルート



県庁前公園 全体図



環状公園

3. 地域資源や歴史的財産を活かしたまちの景観づくり

- ・ 元々神通川が流れていた歴史から水資源を活用し、水を中心にヒトが集まる空間をつくります。
- ・ 富山城の外堀になっていたことから、富山城の石垣をモチーフにした材料を使用し、地域の歴史を発信します。



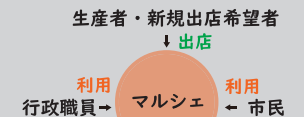
4. 公共交通機関と連携し、充実した交通手段の提供

- ・ 駅前斜めどおり富山県庁公園口線をトランジットモール化させ、グリーンスローモビリティ『Boule BaaS (ブルバース)』を運行します。すずかけ通りを走る路面電車を乗り継いで県庁や県庁前公園へのアクセスを可能にします。
- ・ 城址大通りに面する入口には自転車共同利用システム『アヴィレ』を設置し、利用者のニーズに合わせた交通手段を充実させます。



5. 地域の商業活性化を促進するマルシェの定期開催

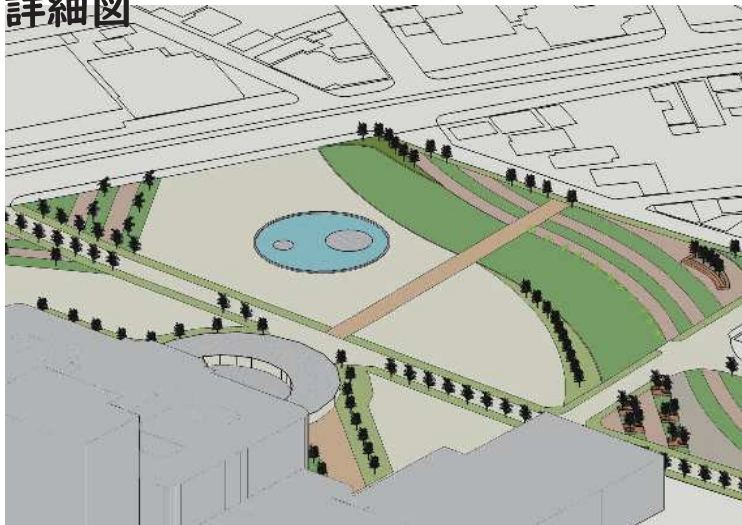
- ・ 県庁の敷地内を一部公園化させ、キッチンカーが入れるスペースを設けます。定期的にマルシェを開催し、行政職員と市民が利用しやすい空間をつくり、官民の交流を図ります。
- ・ 地域のお店や富山市内への出店希望者を誘致し、地産地消の促進や新規出店をサポートします。



地産地消率増加
富山市への新規出店増加



詳細図



公園中央エリア

子どもが遊べる池を『レスト池』（休息=restの池）と名付け、公園のシンボルマークにします。富山城の石垣と同じ石材を使用し、周りの歴史的建物との調和を図ります。曲線状に通路を設置しゆっくり公園内を周ることができます。通路には芝生広場やガーデンを設置し、自由に利用できる空間にします。



県庁敷地内エリア

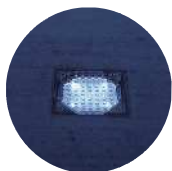
県庁正面入口に芝生エリアを設け、公園と一体感のある空間をつくります。玄関前にはグリーンスローモビリティ専用のロータリーを設け、来庁者を送迎します。富山市を訪れる方に体験してもらうことで富山の『コンパクトシティ』の取り組みを発信します。キッチンカーの乗り入れが可能なスペースを設け、地域食材を使ったメニューを提供し、富山の魅力を伝えます。



ゆったりできる
ガーデンスペース



ヒートアイランド現象を
抑制する保水ブロックで舗装



夜間に点灯する
ソーラーライトで防犯対策



グリーンスローモビリティ
専用ロータリー



富山の地域食材の
販売・提供



ショップエリア

NHK跡地にショップ、地下駐車場、レンタルサイクルのステーションを設けます。ショップにはカフェとワークショップが開催できる貸しスペースを併設し、利用者の学びや体験を育む場所を提供します。駐車場は地下に埋設し、歩行者空間の安全性の確保と緑地空間を増やします。城址大通り側にレンタルサイクルステーションを設置し、自転車利用を推進します。



ワークショップ開催
可能なスペースの提供



レンタルサイクルの
利用促進



歩行者の安全を優先した
地下駐車場

環状公園イメージ図

